

2022年2月4日

名古屋市交通局長 小林史郎様

受験シーズンにおける痴漢加害の防止と被害者の救済に関する

緊急申し入れ

日本共産党名古屋市議員団
団 長 田口一登
日本共産党愛知県委員会
委員長 岩中正巳

痴漢はもっとも身近な性暴力であり、性犯罪です。絶対に許されるものではありません。昨今、インターネットやSNSで受験生をねらった痴漢行為を煽る投稿がされています。その後の人生に影響を与える入学試験の日に痴漢加害を行うという極めて悪質で、卑劣な行為を許すわけにはいきません。

名古屋市は全国からも受験のために多くの学生が訪れます。名古屋市が痴漢加害を防止するアクションを起こすことは、極めて重要です。市として痴漢加害を起こさせないために、さらに積極的なとりくみを関係機関と連携して行うことが必要です。以下の点を緊急に申し入れます。

記

1. 中学校、高等学校、大学などの受験シーズンに、痴漢加害を起こさせないように、名古屋市営地下鉄における対策を普段に増して強化すること。そのために、駅の係員の増員、電車内の巡回警備、警察官による巡回、音声によるアナウンスや電車内の動画、電光掲示板での痴漢の加害防止のための呼びかけなど、具体的なとりくみを行うこと。
2. 名古屋市営地下鉄と警察機関においては、痴漢被害が発生した場合には、迅速な対応を行うとともに、遅刻せざるをえない状況に至った証明書などを発行すること。
3. 痴漢被害を含めて本人の責めによらない事由で遅れた場合は、救済措置の対象となるよう中学校、高等学校、大学、専門学校など関係機関に働きかけること。
4. 市として市営地下鉄の痴漢・盗撮被害の実態調査を行うこと。また加害を生まない対策、被害を受けた人の救済についても、関係機関と連携してとりくむこと。

以 上